

入札公告（共通編）

一般競争入札の実施に当たり、入札公告（個別編）に定めるもの以外の事項について、次のとおり公告する。

1 入札参加資格の確認等

本案件の入札参加を希望する者は、別記第3号様式（一般競争入札（事後審査Ⅱ型）参加資格確認申請書）（以下「申請書」という。）及び資格確認資料を所定の期日内に提出すること。

（1）申請書及び資格確認資料の提出

申請書及び資格確認資料は、電子入札システムにより提出すること。

提出にあたっては、申請書様式に記載の「留意事項」、「必要となる資格確認資料」欄の記載事項を確認するとともに、必要な書類の添付漏れがないよう、「申請書・添付書類確認項目表」により添付資料を確認すること。

提出にあたっては、以下に留意すること。

ア 契約書などの印のついているものは、スキャナーで読み取り電子ファイルとすること。

イ 提出する申請書及び資格確認資料は、1つの電子ファイルにまとめること。

ウ 電子ファイルの容量は、10.0MB以内に収めること。ただし、圧縮することにより、10.0MB以内に収まる場合は、ZIP形式により圧縮（自己解凍方式は除く）して提出することを認める。

（2）資格確認資料の郵送又は託送による提出

資格確認資料が所定のファイル容量で収まらない場合は、郵送又は託送（書留郵便等、記録に残るものに限る。）により提出することを認める。

提出にあたっては、以下に留意すること。

ア 電子入札システムより「一般競争入札資格確認申請におけるシステム添付書」のみを提出すること。

イ 電子入札システムから出力した「一般競争入札参加資格確認申請書受信確認通知書」を申請書及び資格確認資料と併せて郵送又は託送すること。

ウ 持参又は電送（ファクシミリ等）によるものは受け付けない。

エ 期日内（最終日午後5時まで）の必着とする。

（3）その他

申請書及び資格確認資料の提出期限以降の差し替え及び再提出は認めない。

申請書及び資格確認資料の提出確認後に「競争参加資格確認通知書」を発行するが、当該通知は、電子入札システム上、入札に参加するための処理として通知するものであり、入札参加資格を確認したものではないことに注意すること。

2 入札執行

入札参加者は、入札書及び工事費内訳書を所定の期日内に提出すること。

（1）入札書及び工事費内訳書の提出

入札書は、電子入札システムにより提出すること。

入札額は、入札参加者が消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるか

を問わず、見積もった契約希望額の 110 分の 100 に相当する金額とすること。

落札決定に当たっては、入札書の金額に当該金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とする。

工事費内訳書の提出にあたっては、以下に留意すること。

- ア 本案件の入札参加を希望するものは、入札金額の内訳を記載した工事費内訳書を提出しなければならない。
- イ 工事費内訳書は、電子入札システムにより提出することとし、ファイル容量は、3.0MB 以内に収めるものとする。
- ウ 工事費内訳書は、「千葉県発注工事の入札における工事費内訳書取扱要領（平成 27 年 3 月 11 日制定）」（以下「取扱要領」という。）及び「千葉県農業農村整備事業発注工事の入札における工事費内訳書取扱要領に係る運用事項」（令和 4 年 4 月 1 日適用）によるものとする。
- エ 工事費内訳書は、原則として入札参考資料に添付されている様式を使用し、必要な項目を全て記載すること。
- オ 取扱要領第 5 条に基づく「重大な不備」に該当した場合、入札が無効となるので留意すること。

（２）その他

入札書及び工事費内訳書を提出した後は、開札前後を問わず、入札書の書き換え、引き換え又は撤回をすることは認めない。

3 契約条項等を示す場所

本案件に係る契約書案、電子入札約款、設計図面及び仕様書（以下「設計図書等」という。）は、ちば電子調達システムに係る入札情報サービスシステムにより配布する。

（１）設計図書等に対する質問及び回答

設計図書等に対する質問がある場合は、所定の期日に次のとおり提出すること。

- ア 電子ファイルを所定のアドレスに電子メールにより提出すること。（電子入札システムによる提出ではない。）なお、以下のファイル形式とし、提出の際は必ずウイルス対策を実施すること。
 - ・Microsoft Word 又は Microsoft Excel
- イ 電子メールの「件名」には、工事名を記載すること。
- ウ 電子メールの「本文」には、工事名及び質問者名・連絡先（電話番号）のみ入力し、質問文面は、添付する電子ファイルに記載すること。質問の題名、文面には、特定の企業名や個人名を記載しないこと。
- エ 持参又は電送（ファクシミリ等）によるものは受け付けない。

回答は、所定の期日に入札情報サービスに掲載する。質問しなかった申請者も必ず確認すること。また、質問に対する回答だけでなく、情報提供を行うことがある。

4 入札保証金

本案件に係る入札保証金は免除する。

5 最低制限価格

本案件は、最低制限価格制度が適用される工事である。

(1) 最低制限価格の設定

最低制限価格制度を適用する工事にあつては、最低制限価格を設定する。

当該最低制限価格の設定については、「建設工事等に係る最低制限価格制度実施要領（平成 23 年 7 月 29 日制定）」第 3 条の規定を適用する。

最低制限価格の算出方法については、「参考 最低制限価格の算定方法」を参照すること。

6 落札者の決定方法

事後審査Ⅱ型は、入札執行前に全ての入札参加を希望する者が、資格確認申請（申請書及び資格確認資料の提出）を行い、入札・開札後、落札候補者を決定し、落札候補者のみ入札参加資格を確認する方式である。事後審査Ⅱ型では、開札後、入札参加者に落札の保留を通知する。なお、落札保留中に落札候補者の通知・公表は行わない。

本案件では、有効となる入札をした者が一人以上あった場合は、落札者を決定するものとする。

入札のうち予定価格の範囲内の価格の入札がないときは、原則として 2 回まで再度入札を行うものとする。

(1) 落札候補者の決定

開札後、落札を保留し、千葉県財務規則（昭和 39 年千葉県規則第 13 号の 2）第 109 条の規定により作成された予定価格の範囲内で入札を行った者のうち、最低制限価格の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札候補者として、開札を終了する。

(2) 落札者の決定

落札候補者の入札参加資格を審査し、資格があることが確認できた者を落札者とする。

なお、審査の結果、入札参加資格がないことを確認した場合、当該落札候補者を落札者とせず、次順位者を新たな落札候補者として順次入札参加資格の審査を行い、資格のあることが確認できた者を落札者とする。

また、落札候補者が二人以上あった場合は、くじを実施して、落札候補者及び落札候補者以外の入札者の順位を定める。

落札候補者以外の入札者において、最低入札価格で入札した者又はくじ引きの結果、落札候補者に次ぐ順位となったものを次順位者とする。

7 入札の無効

本公告に示した入札参加者に必要な資格のない者及び虚偽の申請を行った者のした入札並びに電子入札約款等入札に関する条件に違反した入札は、無効とする。

電子入札約款第 2 条第 5 項等で定める誓約書の提出が必要な工事において、誓約書を提出しない者の入札は、無効とする。

8 技術者の配置

(1) 技術者の資格確認

落札者は、建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）第 26 条第 1 項に規定する主任技術者又は同条第 2 項に規定する監理技術者を本案件に配置すること。この主任技術者又は監理技術者は、入札申込日以前において、3 カ月以上継続して、落札者と直接的な雇用関係にあることが必要である。

なお、主任技術者等選任通知書の提出時には、入札参加資格における技術者配置の資格要件の有無に関わらず、通知書に記載された技術者が建設業法第 26 条第 1 項に規定する主任技術者又は同条第 2 項に規定する監理技術者であることの確認を行う。

(2) 技術者を配置できなくなった場合

技術者配置の資格要件の有無に関わらず、入札から落札決定までの間に、他工事の落札等の理由により、主任技術者又は監理技術者を配置できなくなった場合は、開札日（１回目）から起算して５日以内（県の休日を除く。）に書面により申し出ること。（ただし、開札日（１回目）から落札者決定通知日（予定）まで５日間ない場合は、落札者決定通知日（予定）の前日までとする。）この場合において、申出書を提出した入札参加者の入札は無効とする。

なお、主任技術者又は監理技術者を配置できなくなったにもかかわらず、この申出をしなかった入札参加者に対しては、千葉県建設工事請負業者等指名停止措置要領に基づき、指名停止の措置を行うことがある。

9 工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象に関する情報の通知

落札者は、建設業法第 20 条の 2 第 2 項の規定により、工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象が発生するおそれがあると認めるときは、落札決定から請負契約を締結するまでに、発注者に対して、その旨を当該事象の状況の把握のため必要な情報と併せて通知すること。

なお、通知書の様式は、千葉県ホームページ（入札のしおり関係（建設工事等））を参照すること。
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kenfudou/nyuu-kei/kensetsukouji/kitei-tsuuchi/shiori/index.html>

10 苦情等の申し立て

本案件の入札に参加申請をしたうえで資格がないとされた者は、その理由について、参加資格がないと通知された日から起算して 7 日以内（県の休日を除く。）に書面により説明を求めることができる。この場合において、入札の執行を担当する課長又は出先機関等の長は説明を求められた日から 3 日以内（県の休日を除く。）に書面で回答する。

再苦情の申し立てについては、「千葉県建設工事の入札及び契約の過程に関する苦情処理手続き（平成 16 年 3 月 25 日制定）」により苦情を申し立てすることができる。

11 その他

- ・資格確認資料の作成説明会、現場説明会は実施しない。
- ・資格確認資料のヒアリングは実施しない。ただし、記載内容が不明確で入札参加資格を確認できない場合には、説明を求めることがある。
- ・提出された資格確認資料の公表、無断使用は行わない。
- ・工期は、事情により変更することがある。
- ・入札参加者は、電子入札約款及び契約書案を熟読し、遵守すること。
- ・電子入札システムの操作上のマニュアルとしては、ちば電子調達システムホームページで公開している「システム操作マニュアル」を参考とすること。

<https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp/webportalPublic/LPS1P30R.html>

- ・電子入札システム操作等の問い合わせ先は下記のとおりとする。

ア システム操作等の問合せ先

ちば電子調達システムサポートデスク 電話 043-441-5551

イ ICカードの不具合等発生時の問合せ先

取得している IC カードの認証機関

- ・一般競争入札に関する事項及び資料の様式等に関することについては、千葉県ホームページで公開している「一般競争入札のしおり（建設工事等）」を参考とすること。

<http://www.pref.chiba.lg.jp/kenfudou/nyuu-kei/kensetsukouji/kitei-tsuuchi/shiori/index.html>